

おとなりさん

地域みんなですけあって、ささえあって

白石地区
北東白石地区

第2号

2019年3月発行

白石地区
北東白石地区

2018年度生活支援体制整備事業の活動報告

ひとり暮らし世帯や支援を必要とする高齢者が増加する中、ご高齢の方が、住み慣れたまちで長く暮らせるために、地域の連携を図り、高齢者の生活支援「支え合いの仕組みづくり」を行うのが、生活支援体制整備事業です。

この事業は、大きく分けると4つの柱《①社会資源の把握・開発、②生活支援ニーズの把握・共有、③この事業を支えていただく担い手の育成・発掘（地域支え合い研修会）、④地域の困りごとを解決するための話し合いの場である生活支援推進連絡会（通称：協議体）の開催》があります。

今回の広報誌では、2018年度の活動実績とともに、生活支援体制整備事業の4つの柱に沿った基本的な活動紹介をさせていただきます。

支え合いの地域作りの担い手養成を行う研修会(地域支え合い研修会)の開催



住民への説明会、ボランティア講座や住民ワークショップの開催などを通じ、「住民主体による支え合いの大切さ」を伝えるとともに、支え合いに参画する担い手を養成します。

2018年度活動実績

平成31年2月19日に白石地区にて開催しました。老人クラブ会員の皆様を対象にお集りいただき、個人・老人クラブができる支え合い活動に関して意見交換をしました。活発な意見交換を行い、具体的にボランティア活動を希望する方もいらっしゃいました！

地域の困りごと解決のために話し合う会(生活支援推進連絡会)の開催



地域住民や関係機関などが集まり、地域における生活課題や情報共有、連携強化し、地域の支え合い活動の仕組みづくりにつなげます。

2018年度の活動実績

平成31年3月8日に白石地区にて開催しました。住民組織や事業所団体、関係機関の方にお集りいただき、各団体の強みや今後の白石地区の支え合い活動について意見交換を実施しました。

社会資源(高齢者の生活にとって役立つ場所やサービスなど)の把握

サロンなどの地域の居場所や宅配サービスを行っているスーパーや不要品処理業者、除排雪サービス業者など、高齢者の生活にとって役立つ場所やサービスなどを把握し、「見える化」を行います。

2018年度の活動実績

平成30年度は、平成31年3月末をめぐりにホームページ上に、現時点で収集できている情報を公開する予定です。



生活支援に関するアンケート調査を実施しました

2018年11月から12月にかけて、白石地区の老人クラブ会員様を対象にアンケート調査を実施し、合計209名の方から回答をいただきました。ご協力いただきました皆様、どうもありがとうございました。今回はアンケート結果の一部を抜粋してお伝えします！

日常生活で困っていることは？

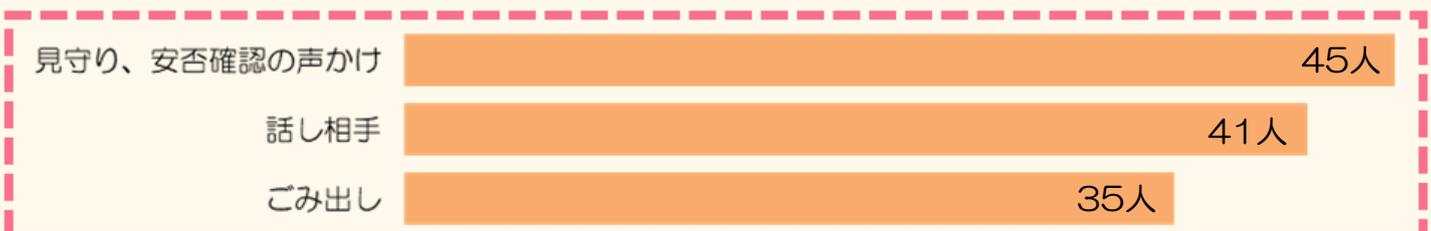
全体の約3割の方が、何らかの困りごとを抱えている



第1位は「ごみ出し」、次いで「話し相手」「玄関前の雪かき」という結果でした。※複数回答

誰かが困っていたら、あなたが手伝えることは？

全体の約4割ができると回答



「見守り・安否確認の声かけ」、次いで「話し相手」「ごみ出し」となりました。※複数回答



回答者のうち約4割が困りごとを抱えた人を手伝えることができると回答！また、困りごとを抱えている人のうち約2割が「誰かが困っていたら、自分も手伝えることができる」と回答してくださいました。
 「困っていること」と「手伝えることができること」の項目は重なっている部分が多く、互いに「おたがいさま」という思いの輪が広がっていき、地域でのつながりや支え合い活動が増えていくといいですね🍷

あなたのまちの元気マップ! <北東白石地区編>

北東白石地区では、各関係機関が協働し、高齢者の皆様が利用できる場所をまとめた「北東白石地区高齢者お元気マップ」を作成しています！マップについてのお問い合わせは、下記連絡先まで♪

◆作成機関◆

- | | |
|--------------------|--------------|
| 札幌市白石区介護予防センター川下 | 011-875-6810 |
| 札幌市白石区第1地域包括支援センター | 011-864-4614 |
| 札幌市白石区役所保健福祉課保健支援係 | 011-861-2450 |
| 札幌市白石区社会福祉協議会 | 011-861-3700 |



お問い合わせ先 社会福祉法人 札幌市白石区社会福祉協議会

〒003-8612 札幌市白石区南郷通1丁目南8-1 白石区複合庁舎1階

TEL (011)861-3700

FAX (011)866-8999



担当:片山